

キャロッピーデー

5月

《たまねぎ》

毎月1回、菊陽町
でとれる食べものを
「キャロッピーデー」
として紹介します。



～ 菊陽中部小校区にある松村幸治さんの
玉ねぎ畑で話を聞きました。～

玉ねぎの苗を畑に植えたのは、今年の11月10日
から16日。成長が早い「ごく早生」と、「中早生」
の2種類を、すべてご夫婦お二人で手作業で植え付け
されたそうです。4月にはごく早生玉ねぎの収穫が始
まりました。

安全安心でおいしいたまねぎにこだわり、農薬や化
学肥料をなるべく使わずに栽培されています。



「子どもたちに安全なものを
食べさせたい」と松村さん。



早生のたまねぎは、新たまねぎ
ともよばれます。水分が多くみず
みずしい「春の旬の味」です。



玉ねぎの葉
が倒れたら
収穫のサイ
ン。1本1本
手で抜いて
いきます。土
の中ではみ
ずみずしい
玉ねぎが育っ
ています。



畑の長さは、100m。

7000本の苗が植えてあります。
1日100kgから150kgをお二人
で収穫するそうです。
すべて手作業なので大変です。



*一番大変なことは、土づくりです。
土が良いと、大きくておいしい 玉ねぎが育ちます。



「キャロッピーデー」とは、菊陽町
でとれた野菜やくだものを給食に取り
入れる日のことです。

菊陽町でどんな農産物
が栽培されているのか、
一緒に勉強しましょう！



Q&A わかるかな？

Q： 収穫できるという、玉ねぎからのサインは
何でしょう？

- ① 葉が倒れる ② 花がさく

* 答えは、6月号でお知らせします。楽しみに。